

令和2年度 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

事業所: すくすく

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点等
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			日によって14名になることがあるが、3つのスペースを効果的に使うことを目標としている。
	2	職員の配置数は適切であるか		○		基準人員を満たしているが、個別対応が必要なケースや送迎の組み合わせ等、日によって不足していることがある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		個室に上がる階段、金属板や角の露出、下階とつながるネット遊具が常時解放されていることによる不便さなど改善の余地あり。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		児発管を中心としたPDCAサイクルになっていない。広く職員が気軽に参画、意見を述べやすいものにする必要あり。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年、アンケート実施と意向把握。業務改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			2019年度に第三者評価実施。結果を共有し、改善につなげている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所内外の研修について年度で計画を立て実施している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			年度初めにアセスメントの更新を行い、年2回の定期的なモニタリングにより、計画の更新を行っている。(初期作成も同様)
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			法人統一のアセスメントシートを使用。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			プログラム立案のリーダーを決め、チーム内で意見収集しながら立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		固定化も否めないため、プログラム(メニュー)の検討チームにて検討中。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		月ごとに設定はしているが、効果的なものか事前準備も含め細かい設定を目標としており、令和3年度、共通マニュアルに盛り込む予定。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			⑨と同様。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼や電子記録上の申し送りにより行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		事業種での統一事項として、終了後の打ち合わせは実施なし。代わりに、電子記録の申し送りにおいて振り返り、気づきの共有をしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		記録の書き方について、その都度、確認や助言を行っているが、徹底まで至っていない。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			年2回のモニタリングを計画的に行っている。その際に見直しの必要性を判断している。	
関係機 関や保 護者と	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			自立や生活の充実のための活動、創作活動(季節ごとの)、地域資源を活用した学習、交流の機会、余暇(絵画、ゲームなど)を組み合わせている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児発管が他職員からの情報も収集し、参画している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			適宜行っているが、学校の方針によっては、保護者からの連絡を基本とし、学校と事業所間の直接のやりとりが難しい場合があり課題となっている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現時点では主治医等との直接の連絡体制はなく、保護者を介してとなっている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			他者とのコミュニケーションにおいて課題がある方について、保育所での様子や児発利用時の情報を共有している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			次の利用サービスへ必要があれば、情報提供を行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			定期的にセンターから専門職員に現場の様子を見て頂き、助言を頂いている。センターへ出向き実際のプログラムを見せて頂く研修も実施済(今後も継続)。

の連携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			同建物内に放課後児童クラブがあり交流を行っている。今後は一緒に活動する機会を設ける予定。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			児発管が市の自立支援協議会(子ども支援部会)へ参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時にその日の状況を伝え合うとともに、希望する方へは、電子記録上の「家族公開」機能を使い、日々の状況をタイムリーに閲覧できるようにしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		トレーニングと銘打ってはいないが、送迎時やあらかじめ希望がある方へは事業所内相談や自宅を訪問しての相談援助を行っている。今後、ペアトレの研修を受け、実施する予定。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用契約にあたっての説明、変更時の随時説明など丁寧に行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時や色々な機会に顔を合わせた際に、相談に応じ支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今年度はコロナの影響があり、直接一同に会しての保護者会等が実施できなかった。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付担当者を置き、適切に対応できるようにしている。担当者以外でも子どもや保護者に接する際にどの職員でも苦情の受付や対応を行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、月間予定表を配布している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			職員間で個人情報取扱の注意点等を、法人統一のルールを元に共有している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			言語でのコミュニケーションが困難なお子さんへは、絵カードを使っての意思疎通や希望者へは電子記録上の記録開示を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			事業所が移転、オープンした際に地域住民を招待し、オープニングセレモニーを行った。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			法人統一のマニュアルを元に周知を行っている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束や行動制限を行わないでよい支援を大前提としている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			対象のおさんは現在いない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットの記録、閲覧を電子記録上のアプリで管理し、いつでも記録・共有ができるようにしている。朝礼でも共有している。
			チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ

令和3年3月11日公表